

平成 29年 3月 29日 一記者発表資料一 国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所



# 国道23号岡崎バイパス(西尾東IC~藤井IC) 【4車線化後1年】 4車線化により、物流効率化や地域活性化に貢献

国道23号岡崎バイパスの西尾東IC~藤井IC間(延長約4.0km)は、平成28年2月26日に、 4車線化が完成しました。

4車線化後、1年が経過し、沿線地域に発現したさまざまなストック効果\*について、とりまとめまし たので、お知らせします。

※ストック効果:整備された社会資本が機能することによって、中長期的に継続して得られる効果

## 岡崎バイパスの4車線化によるストック効果

交通 効果 ①:岡崎バイパスの交通量が約4割増加、並行道路は約1~2割減少	別紙1
効果 ②:岡崎バイパスの通過所要時間が最大で19分短縮	別紙2
効果 ③:渋滞緩和に伴い定時性が向上	別紙3
企業 効果 ④: 沿線に物流施設が立地し、物流の効率化を支援 効果 ⑤: 新たな企業立地により税収が増加 効果 ⑥: 企業立地による新たな雇用が創出	別紙4 別紙5 別紙6
観光 効果 ⑦:『西尾の抹茶の日』の来訪者が約2千人増加	<u>別紙7</u>
効果 ⑧:『西尾祇園祭』の観光客が約8万人増加	別紙8
意識 効果 ⑨: アンケート調査では道路利用者の約9割が効果を実感	別紙9

本資料で使用している図等の使用を希望される場合は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

### 発表記者クラブ・ 解禁

中部地方整備局記者クラブ、西尾市政記者クラブ、安城市政記者クラブ 解禁指定なし

### お問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所 副所長 山田 裕行 计 計画課長 井上 英俊 TEL 052-823-7911(代表)/FAX 052-823-7919(代表) ホームページアドレス http://www.cbr.mlit.go.jp/meishi/

# 開通区間の概要

- ■国道23号名豊道路(延長72.7km)の一部を構成する岡崎バイパスは、並行する国道1号などの 交通渋滞緩和を図るとともに、物流交通の円滑化、災害に強い道路機能の確保等に資する目的で 計画された延長14.6kmの道路です。
- ■平成18年度までに全線が暫定2車線で開通し、平成24年度に藤井IC~安城西尾IC間の4車線化が、 続く西尾東IC~藤井IC間の4車線化が平成28年2月26日に完成しました。





# 効果(1):交通量の変化

■西尾東IC~藤井IC間の4車線化に伴い、岡崎バイパスの走行性が向上し、交通量が約4割増加、 並行する県道幸田石井線等では、交通量が約1~2割減少しています。





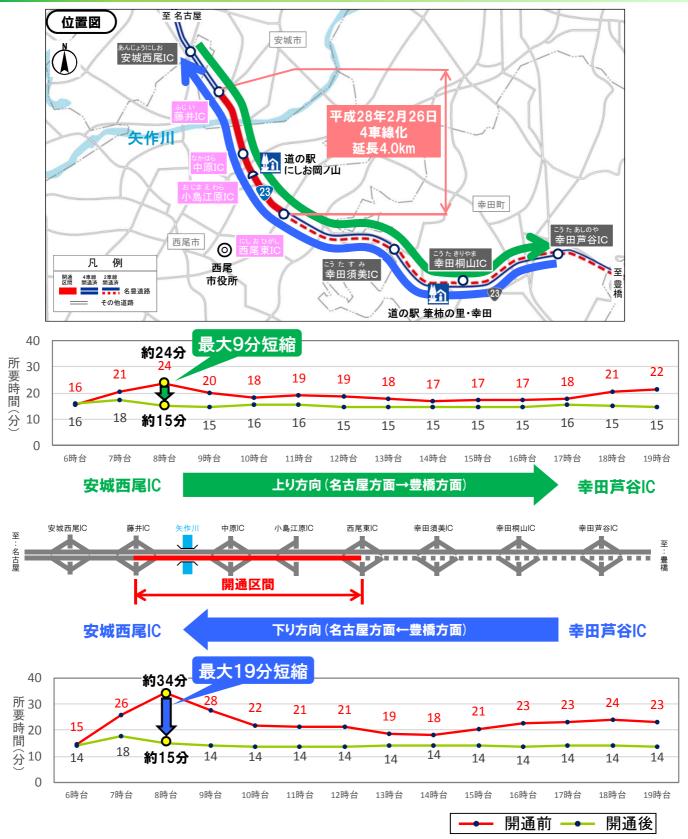




■西尾東IC~藤井IC間の4車線化に伴い、岡崎バイパス(幸田芦谷IC~安城西尾IC間)の所要時間が 最大で19分短縮するなど、昼間の全ての時間帯で短縮しました。

上り(豊橋方面) 開通前:最大24分 ⇒ 開通後:15分(最大9分短縮) 下り(名古屋方面) 開通前:最大34分 ⇒ 開通後:15分(最大19分短縮)

## ■ 所要時間の変化(岡崎バイパス 幸田芦谷IC~安城西尾IC間)

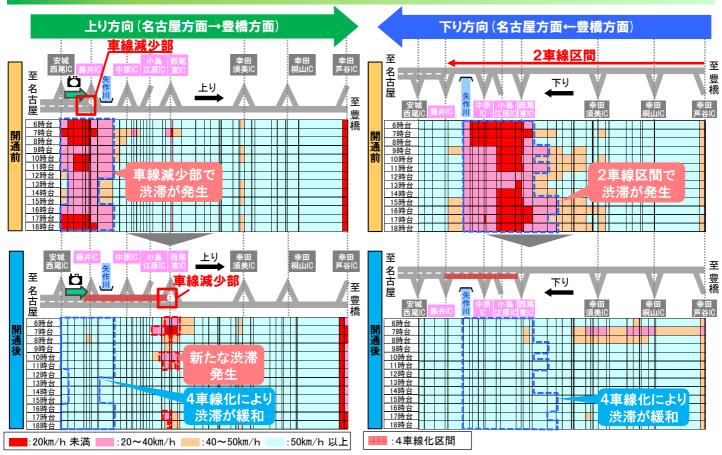


# 効果③:渋滞緩和・定時性向上

## 別紙3

- ■西尾東IC~藤井IC間の4車線化に伴い、同区間で終日発生していた渋滞が緩和されたほか、所要時間のばらつきも少なくなり、定時性が向上しました。
- ■一方で、車線減少部となる西尾東IC付近では、時間帯により上り方向で新たな渋滞が発生しています。

## ■ 旅行速度向上による渋滞緩和



出典:プローブデータ (開通前)平成27年4月~12月平日 (開通後)平成28年4月~12月平日

## | 定時性の向上

※2:出典:プローブデータ

### 3分のばらつき 【上り】100% 定時性が向上 80% ばらつき 所要時間が € 60% 5分短縮 **金** 40% 20% 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 所要時間(分) 【下り】100% 定時性が向上 2分のばらつき <del>□ 16分</del> 所要時間が 12分短縮 € 60% 8分の 14分の ÁΠ 益 40% 20% 0% 8 10 12 14 16 18 20 22 24 26 28 30 ·· 所要時間(分) ※1 ※1:幸田芦谷IC~安城西尾IC間 -:開通前。 : 開通後

(開通前)平成27年4月~12月平日 (開通後)平成28年4月~12月平日

## 渋滞状況の変化





# 効果4:沿線に物流施設が立地

## 別紙4

- ■岡崎バイパスの4車線化による渋滞緩和や定時性の向上等の整備効果を見越し、西尾東IC周辺では物流施設が立地しました。(平成28年8月立地)
- ■物流施設の立地により、自動車部品工場からの物流を集約し輸送することが可能となり、トラックの積載率が向上し、トラックの便数が約3割削減されました。

## ■ 西尾東IC周辺に物流施設が立地







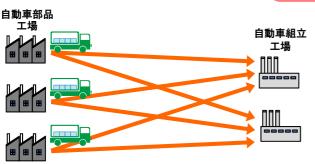
## ■集約輸送による物流の効率化

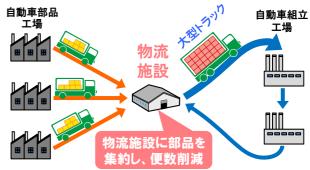


◆4車線化後(物流施設立地後)

トラック便数:約750便/日 (約3割減)

トラック便数:約540便/日





出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成29年3月実施)

## ~ 道路利用者の声 ~



弊社では、251事業所の自動車部品工場から5工場にそれぞれ納品して頂いておりました。 西尾東ICに立地した物流施設に荷物を集約し、大型のトラックで輸送することで、トラック便数が約3割削減され、また、積載率の少ない状態の便が多くありましたが、積載率が向上しました。 さらに、納品先の工場での入庫待ち時間も緩和されました。

(自動車関連企業担当者の声)

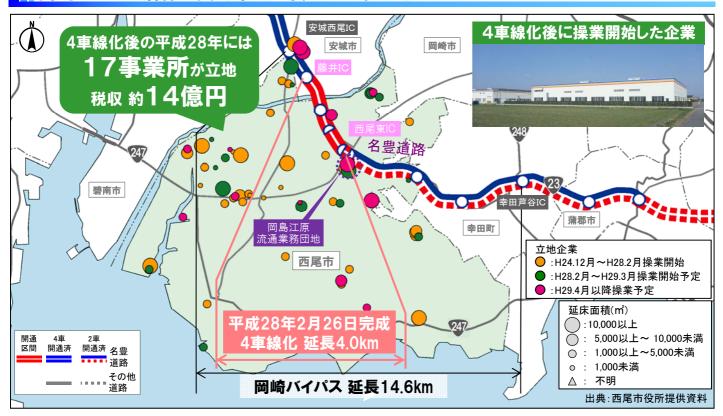
出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成29年3月実施)

# 効果(5):企業立地による地域活性化

## 別紙5

- ■岡崎バイパスが通過する西尾市では、近年、企業立地が進展しており、西尾東IC~藤井IC間の4車線 化完成後となる平成28年にも、新たに17事業所が立地しています。
- ■特にバイパス沿線では、延床面積は5,000m<sup>2</sup>を超える事業所の進出が多く見られます。
- ■企業立地により、西尾市の平成28年税収は約14億円増加し、今後もさらなる増加が期待されます。

## ■■岡崎バイパス沿線の西尾市で進展する企業立地



## ■ 西尾市の企業立地による税収の増加

#### 西尾市の企業立地数 企業立地による西尾市の税収 西尾東~藤井 西尾東~藤井 80 4車線化 H28.2月 4車線化 H28.2月 120 税 収<sub>90</sub> 企業立地数累計(予定含む) 藤井~安城西尾 藤井~安城西尾 4車線化 H24.12月 60 4車線化 H24.12月 収増累計(予定含む) 90 60 30 54 64 企業立地が 37 40 准展 50 税収が増加 **2**4 自加に期待 26 増加に期待 20 10 17事業所立地 税收約14億円 H25 H26 H27 H28 H29以降(年) H25 H26 H27 H28 H29以降(年) 出典: 西尾市役所提供資料(税収は、固定資産の投資額から過去の税収実績を基に試算。なお、原価償却を見込まず)

### ~道路利用者の声~

弊社は、納品時の輸送時間の短縮を図るため、今回、4車線化された岡崎バイパスに隣接する岡島 江原流通業務団地内に立地しました。

(企業立地担当関係者の声)

出典: 名四国道事務所 ヒアリング調査(平成29年3月実施)

- ■岡崎バイパスの西尾東IC沿線に整備された岡島江原流通業務団地では、新たな物流施設の立地 (平成28年8月)により、約140名もの雇用が創出されました。
- ■また、岡崎バイパスの安城西尾IC付近では、平成29年に既設工場設備の増設が計画されており、 約60~80名の新規雇用の創出が予定されています。

## 岡崎バイパスIC周辺の企業立地による雇用増加



(平成27年9月撮影)



### A社(H28.8月操業)

## 物流施設 従業員約221名 (140名新規雇用)

敷地面積:約3ha 操業開始:平成28年8月 投資額:42億円



### B社(増設中)

### 自動車部品工場

従業員約60~80名 (新規雇用)

增設敷地面積:約1.15ha 操業開始:平成29年8月 (予定)



### ~道路利用者の声~



弊社では、取引先の自動車部品工場が増産している状況を踏まえて、新たに工場の増設を計画しました。 増設する場所の選定にあたっては、岡崎バイパス4車線化によるアクセス性向上もひとつの要因となってい ます。

増設する工場では、従業員を新たに60~80名を雇用する予定です。

(自動車部品工場担当者の声)

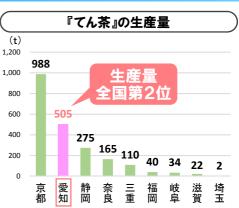
# :地元特産品『てん茶』を活かした地域活性化



- ■『てん茶(抹茶の原料)』の生産量全国第2位の愛知県でも有数の産地である西尾市では、市内道の 駅で『抹茶無料呈茶会』開催や抹茶の日のイベント開催などの取り組みを、毎年実施しています。
- ■岡崎バイパスの4車線化に伴うアクセス向上や地域の取組等により、平成28年度の『西尾の抹茶の日』の 来訪者が約2千人増加しました。

## 全国有数の『てん茶』の生産地・西尾市へのアクセス向上





出典: 平成27年茶種別生産実績.(全国茶生産団体連合会)



出典:農林水産部園芸農産課 特産グループHP

## 『西尾の抹茶の日』や道の駅の『抹茶無料呈茶会』の来訪者が増加

#### 『西尾の抹茶の日』来訪者数 岡崎バイパス4車線化 (百人) 250 200 200 200 200 150 90 100 60 約2千 50 H27 H28 (年) H23 H24 H25 H26 出典: 西尾市提供資料 抹茶の日: 10月第2週土・日



出典:西尾市提供資料

### 『抹茶無料呈茶会開催』来訪状況



出典:西尾茶協同組合 提供

### ~沿線地域の声~



岡崎バイパスが4車線化されたことで、西尾市の抹茶関連の工場や茶畑等にアクセスしやすくなったた め、施設までの案内がしやすくなりました。

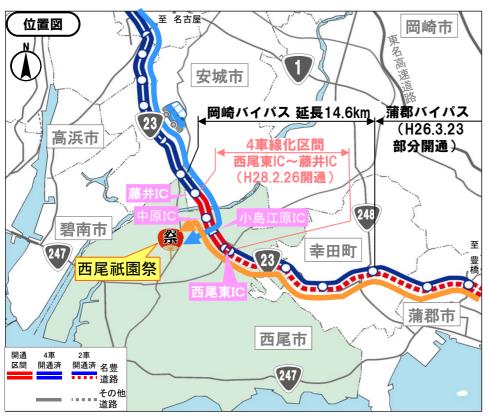
また、道の駅にしお岡ノ山において、『抹茶無料呈茶会』を年3回実施しています。H28年の抹茶無料 呈茶会では、過去の入込状況に比べて増加したと感じました。

(組合関係者の声)

# 果8:『小京都』西尾における観光の活性化

- ■城下町として古くから栄えてきた西尾市は『小京都』と呼ばれています。 西尾市を代表する祭りの 『西尾祇園祭』では、平成28年の観光入込客数が昨年より約8万人増加しました。
- ■来訪者からは、岡崎バイパスの4車線化や蒲郡バイパスの部分開通等により、西尾市へのアクセスが しやすくなり、訪問しやすくなったとの声がありました。

## ■岡崎バイパス4車線化による観光地へのアクセス向上





出典:西尾市役所 提供

## 城下町西尾の夏を彩る『西尾祇園祭』の観光客が増加

『西尾祇園祭』の観光客入込客数

### 蒲郡バイパス 岡崎バイパス 4車線化28 暫定2車線開通 30 観光客入込客数(万人) 25 22 20 20 20 10

H26

H25

出典:西尾市役所提供資料

H27



出典:西尾市役所 提供

### ~沿線地域の声~



0

H24

西尾市を代表する祭りの『西尾祇園祭』では観光客が年々増加しています。 観光客からは、『岡崎バイパスの4車線化や蒲郡バイパスの部分開通(H25年度)等により、西尾市へ のアクセス性が向上し、来訪しやすくなった』との声を聞いています。

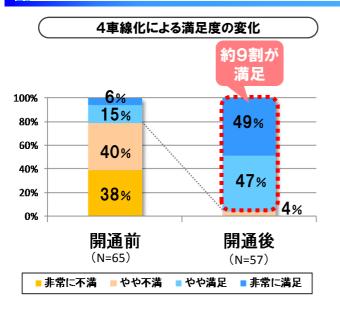
H28 (年)

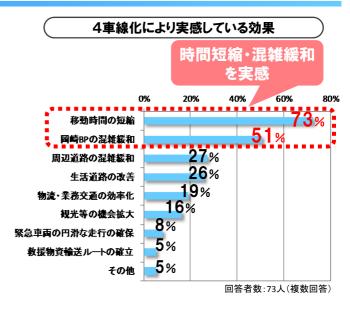
(沿線市町観光部署担当者の声)

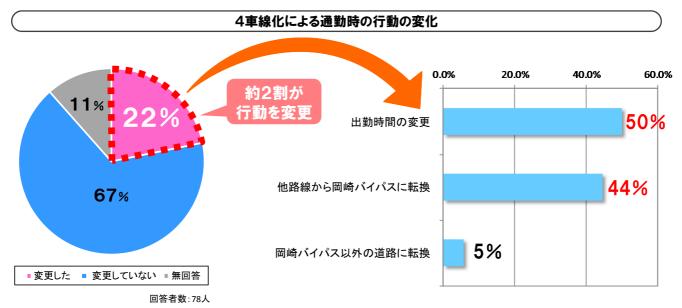
# 効果9:道路利用者の満足度が向上

- ■岡崎バイパスの4車線化におけるアンケート調査では、道路利用者の約9割が満足と回答しています。
- ■4車線化の効果については、半数以上が「時間短縮」や「混雑緩和」を実感と回答しています。
- ■通勤時の行動の変化については、約2割の方が「行動変更した」と回答し、このうちの約5割が「出勤時間の変更」、約4割が「他路線から岡崎バイパスに転換」と回答しています。

## ■ 4車線化による道路利用者の満足度・実感している効果







## ~道路利用者の声~



岡崎バイパスの4車線化により、並行する県道から名豊道路に通勤ルートを変更しました。通勤時間が短縮し、満足しています。

(道路利用者の声)



岡崎バイパスの4車線化により、開通前の 出勤時間や帰宅時間にゆとりができ、余暇 時間を拡大することができました。特に豊橋 方面から名豊道路を利用して弊社へ通勤す る人は実感が大きいです。

(道路利用者の声)